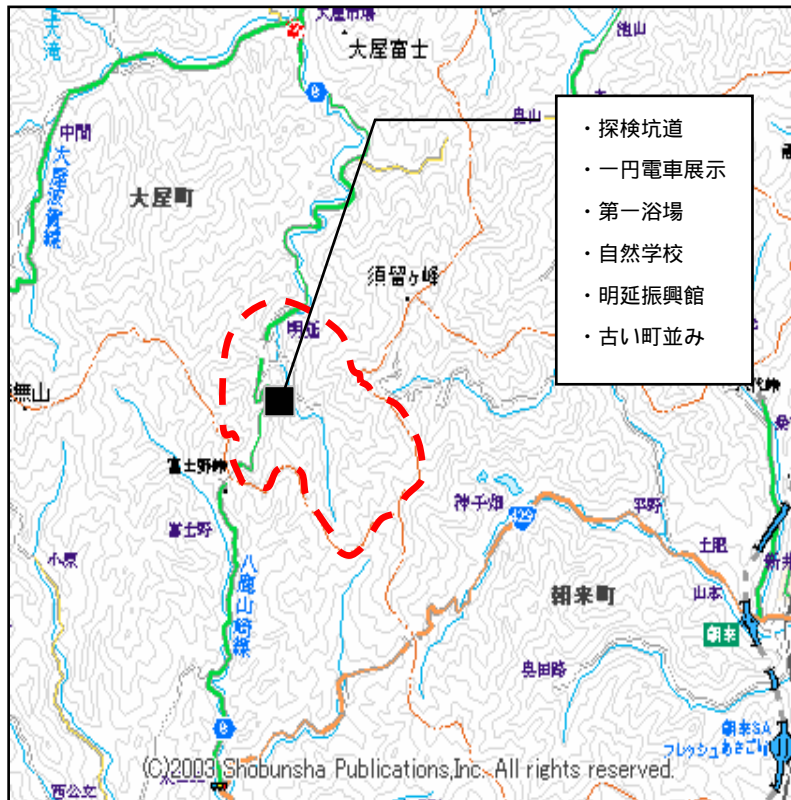


< 参考 >

但馬地域（養父市）^{あけのへ}明延
明延区 代表 中尾一郎

< 基礎データ >

人口：155人 高齢化率：60.7%
世帯数：84戸 面積：13k㎡



探検坑道



一元電車

【地域の特徴】

養父市の南端(旧大屋町)に位置する旧鉱山のまち

【地域の資源】

近代化産業遺産（明延探検坑道、一元電車、第一浴場）、あけのべ自然学校、明延振興館、古い町並み

【これまでの取組】

「鉱石の道」起点として各プロジェクトの推進（「ふるさと明延まつり」等）、産業遺産を来訪者に案内する明延鉱山ガイドクラブの結成、運営等

【計画策定の方向】

鉱山遺産を生かした活性化、観光化の検討

- ・明延鉱山エコミュージアム構想の立案、鉱山ツーリズム人材の育成、一元電車の復活
- ・高齢化に対応した取組の検討
- ・明延振興館を活用した日用品取り扱いスペース、住民相互扶助の取組

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・人口が155人と少ないうえ高齢者も多いので、計画策定段階から外部の人材の力を生かしたり、近隣の生野・神子畑と連携した展開。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・明延振興館を活用した高齢者の集まる場に、市地域包括支援センターから保健師等を定期的に派遣し相談を受けるような体制を構築することも考えて欲しい。

資源活用のイメージ

地域興し
都市農村交流
ライフスタイルの自然化
持続可能な暮らし
地域資源の活用